

令和2年度事業計画書

認知症対応型共同生活介護事業所

(介護予防認知症対応型共同生活介護事業)

グループホーム顔なじみ

法人の名称	社会福祉法人えびの明友会
所在地	宮崎県えびの市大字榎田579番地36
理事長	桑原健悟
事業の種類	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護
定員	3ユニット 27名
平成15年12月	1日開設 (A・B館)
平成16年	3月10日開設 (C館)

I・事業の目的

本事業は、認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで、入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、安心と尊厳のある生活を、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立して営むことができるよう支援する事を目的とする。

II・運営の方針

- ① 本事業所において提供する認知症対応型共同生活介護は、介護保険法並びに関係する厚生労働省令、告示の趣旨及び内容に沿ったものとする。
- ② 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、個別のケアプランを作成することにより、利用者が必要とする適切なサービスを提供する。
- ③ 利用者及びその家族に対し、サービスの内容及び提供方法についてわかりやすく説明する。
- ④ 適切な介護技術を持ってサービスを提供する。
- ⑤ 常に提供したサービスの質の管理、評価を行う。
- ⑥ 介護予防サービスにおいては、利用者の心身機能の改善、環境調整等を通じて、利用者の自立支援、生活の質の向上を目指したサービスを行なう。
- ⑦ 利用者の意欲を高めるような適切な働きかけを行なう。
- ⑧ ケアプランを元に利用者の自立の可能性を最大限引き出す支援を行なう。

Ⅱ・事業計画

利用者対応

- ① 認知症の利用者が何の心配もなく最良の状態で暮らせる住まいであり、ゆったりと楽しく過ごせるように努める。
- ② できる限り自由に、ありのままに生活してもらい、精神的に安定と満足な暮らしをしてもらうように努める。
- ③ 利用者と一緒に行動し、仲間意識を持ってもらい安心できる関係を築き、利用者に自信と誇りを持ってもらうよう努める。
- ④ 利用者の残された潜在能力が自然に発揮できる環境づくりに努める。
- ⑤ 常に統一された一定の環境を保ち、なじみの環境にするよう努める。
- ⑥ 利用者の暮らしのあらゆる場面がケアであることを認識し、利用者に接する。
- ⑦ 利用者の心身の活動状況を見極め、利用者の力や意思を常に観察し、その利用者に合わせた適度なケアを心がける。

給食

- ① 個々の嗜好と栄養に配慮し、満足感が得られる調理に努める。
- ② 家庭的な雰囲気味わえるよう環境を工夫する。
- ③ バランスの良い食事の提供を行う。

事故・感染症防止の徹底及び非常災害対策の徹底

- ① 4月・11月に総合防災訓練を行い、災害の防止に地域全体で努める。
- ② 火気に十分注意し、火災の防止に努める。
- ③ 顔なじみ消防計画で定めた事項を遵守し、防火管理者が毎月の防災訓練、防災教育、研修を行う。
- ④ 事故防止対策委員会を設置し、マニュアル作成・見直し、事故発生時の対応を速やかに行う。
- ⑤ 感染症対策委員会を設置し、マニュアル作成・見直し、感染症発生時の対応を速やかに行なうことができ、蔓延防止に努める。

職員研修と健康管理

- ① 一般研修、専門研修等に積極的に参加し、資質の向上に努める。
- ② 常に課題意識を持ち、館内研修の充実にも努める。
- ③ 身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会を3月に1回以上開催し、その結果について介護職員その他従業者に周知徹底を図る。
- ④ 定期健康診断等を実施し、健康で明るい職場環境作りに努める。

環境整備

- ① 花壇・プランターの植栽倍等を行い、環境の美化を図り、安全で住み良い生活環境作りに努める。
- ② 外周りの清掃の徹底（フェンスの外等）、芝及び庭木の手入れを行なう。

地域交流

- ① ボランティア活動の受け入れを積極的に行い交流促進に努める。
- ② 事業所行事、地域行事への相互参加を通じて地域との交流を図る。
- ③ 市内及び地域行事へ積極的に参加し、地域との交流を図る。
- ④ 地域住民代表等により構成する「運営推進会議」を設置し、2ヶ月に1回以上会議を開催し、情報交換を行う。

研修計画

- ① 認知症高齢者グループホーム管理者研修
- ② 認知症介護実践者研修
- ③ 身体拘束等の適正化のための研修
- ④ 各種研修会への参加
グループホーム連絡協議会接遇マナー、感染症防止、リスクマネジメント、介護技術、看取り研修等 認知症ケア
- ⑤ ケアプラン作成の全職員の取り組み（館内研修）
- ⑥ 職員会議（月1回）

地域及び家族との交流計画・年間行事

- ① 各方面からの慰問の受け入れ
- ② 家族への手紙・顔なじみ便りの発行
- ③ 初詣、花見、焼肉大会、レク大会、敬老会（館内）
- ④ ふるさとドライブ（随時）墓参り等
- ⑤ ショッピング
- ⑥ 文化祭、認知症カフェなどへの参加
- ⑦ 運営推進会議・・・年6回程度
- ⑧ あげぼの園・八幡の里・真幸園利用者との交流

食事計画

- ① 外食（年2回）レストラン・山椒茶屋等
- ② 行事に沿った食事の提供
- ③ お菓子づくり、もちつき、バイキング食、茶話会等

余暇活動

- ① 畑づくり（野菜、季節の花植え、草取り）
- ② DVD鑑賞、音楽鑑賞、絵画
- ③ ゲーム、カラオケ、読書
- ④ ケアプランに沿った活動

年間行事計画

	行事計画	利用者行事
4月	総合防災訓練	桜花見ドライブ つつじ花見ドライブ
5月	運営推進会議	外食
6月	レクリエーション大会 ワックス清掃	レクリエーション大会 田植え
7月	焼肉・花火大会 夜間避難訓練 運営推進会議	焼肉・花火大会
8月	榎田地区との交流	榎田地区との交流 茶話会 盆帰省
9月	敬老会 運営推進会議	敬老会
10月		コスモス花見ドライブ 外食 稲刈
11月	運営推進会議 総合防災訓練	おやつ作り 紅葉ドライブ
12月	クリスマス忘年会 餅つき	クリスマス忘年会 餅つき
1月	運営推進会議	正月帰省 初詣
2月		節分
3月	運営推進会議	梅花見ドライブ 桜花見ドライブ 茶話会
毎月	職員会議 運営会議 避難訓練	体重測定